

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成31年4月25日 (2019.4.25)

【公表番号】特表2018-511344(P2018-511344A)

【公表日】平成30年4月26日 (2018.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2018-016

【出願番号】特願2018-501837(P2018-501837)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 0 7 K 7/04 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 0 7 K 7/04

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月15日 (2019.3.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 1、6、15～22、24～27、29～37、42～64、67 及び 68 からなる群から選択されるアミノ酸配列を有する単離されたポリペプチド。

【請求項 2】

配列番号 15～20、22、24～27、30～37、42～64、67 及び 68 の第 1 アミノ酸はリシン残基に置換され、配列番号 21 の第 1 アミノ酸はアルギニンに置換され、配列番号 29 の第 1 アミノ酸はアスパラギン酸に置換されている請求項 1 に記載のポリペプチド。

【請求項 3】

配列番号 15～22、24～27、30～37、42～64、67 及び 68 の第 1 アミノ酸はアスパラギン酸又はグルタミン酸残基に置換され、配列番号 29 の第 1 アミノ酸はリシン又はアルギニン残基に置換されている請求項 1 に記載のポリペプチド。

【請求項 4】

配列番号 15～20、22、24～27、30～37、42～64、67 又は 68 のアミノ酸配列は N 末端に 14 個以下のアルギニン残基をさらに含み、配列番号 21 のアミノ酸配列は N 末端に 14 個以下のリシン残基をさらに含み、配列番号 29 のアミノ酸配列は 14 個以下のグルタミン酸残基をさらに含む請求項 1 に記載のポリペプチド。

【請求項 5】

前記ポリペプチドの N 又は C - 末端は、非反応性基で置き換えられたものである、請求

項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載のポリペプチド。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載のポリペプチドをコードする、核酸分子。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の核酸分子を含む、ベクター。

【請求項 8】

物質の接着性の向上のための請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載のポリペプチドの使用。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載のポリペプチドを含む接着用組成物。

【請求項 10】

第 1 の生物学的若しくは非生物学的物質、及び / 又は第 2 の生物学的若しくは非生物学的物質に請求項 1 に記載のポリペプチドを処理することにより、前記第 1 の生物学的若しくは非生物学的物質を第 2 の生物学的若しくは非生物学的物質に付着させる方法。